

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の実施成果及び評価検証

| No. | 交付金対象事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業始期 | 事業終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
|-----|------------------------|--|--------|----------|---------|---------|------|-------|---|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | |
| 1 | 防災資機材整備事業 | 感染症拡大下での災害発生に備え、避難所に感染抑止のための資機材を整備する。 | 防災防犯課 | | 52,474 | | R2.5 | R3.3 | ①マスク等の衛生用品、消毒液、非接触型体温計等の消耗品購入及び薬剤噴霧器、屋内用間仕切り、送風機等の備品を購入。 ②新型コロナウイルス感染症に備え、市内避難所に資機材を整備し、避難所における感染抑止を図ることができた。 |
| 2 | 小中学校施設営繕事業 | 感染症、熱中症対策のため学校の特別教室の空調設備を完備する。 | 教育総務課 | | 63,414 | | R2.6 | R3.3 | ①市内小中学校11校に合計31基の空調設備を整備。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により学校が休業になったことで、夏休み期間に授業を行うことが増えたが、児童生徒の暑さ対策及び快適な授業環境を整備することができた。 |
| 3 | 福井県中小企業休業等要請協力金負担金 | 県が休業等を要請した事業所に対する給付金の一部を市が負担する。 | 産業政策課 | | 11,517 | | R2.8 | R2.10 | ①県からの給付金の1/3を負担(休業93件、時短101件)。 ②福井県と協力し、休業等要請に従った市内事業者の支援を行い、事業継続に寄与した。 |
| 4 | 中小企業等事業継続支援給付金 | 事業継続が困難な事業者のうち、国の持続化給付金の対象とならない事業者を支援する。 | 産業政策課 | | 25,452 | | R2.5 | R3.3 | ①国の持続化給付金の支給を受けられなかった市内事業者に対し、事業継続のための給付金を支給(事業継続支援給付金65件、製造業電気料金支援給付金68件)。 ②国の持続化給付金の支援が及ばなかった事業者を支援することで事業継続に寄与した。 |
| 5 | がんばれ大野っ子応援給付金事業 | 家事の増大や収入の減少に伴う子育て世帯の不安を解消するため、給付金を支給する。 | こども支援課 | | 108,839 | | R2.5 | R3.3 | ①中学3年生までの児童3,623人に対し1人当たり3万円を支給。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により家計に負担がかかっている子育て世帯へ応援給付金を支給することで、経済的負担を緩和することができた。 |
| 6 | 子どもに笑顔を届けるテイクアウトチケット事業 | 高校生までの子どもがいる世帯に市内飲食店で使用できるテイクアウトチケットを配布し、家事や家計を支援するとともに、地域経済の活性化を図る。 | 産業政策課 | | 21,397 | | R2.5 | R2.10 | ①4,307人に対し1人当たり5,000円分のテイクアウトチケットを配布。 ②コロナ禍で影響を受けた飲食店の売上向上と収入が減少した子育て世帯に対する支援を行うことで地域経済の活性化に寄与した。 |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 | |
|-----|----------------|---|-------|----------|---------|---------|----------|----------|---|--|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | | |
| 7 | 結の故郷地域振興券事業 | 市民に地域振興券を配布し安心を届けるとともに、市内での買い物促進し、地域経済の活性化を図る。 | 産業政策課 | 117,805 | | 117,805 | R2.5 | R3.3 | ①11,693世帯に市内の登録店で使える地域振興券1世帯当たり1万円分配布。 ②消費喚起を図ることで、コロナ禍の影響により落ち込んだ地域経済の活性化に寄与した。 | |
| 8 | 健康づくり応援事業 | 外出を控える市民が、ウォーキングプログラムに参加することで、運動不足による筋力低下の予防、社会参加や会話の機会等の減少によるストレスの緩和を図り、健康二次被害を予防する。 | 健康長寿課 | 6,537 | | 6,537 | R2.4 | R3.3 | ①市民200人がウォーキングプログラムに参加。 ②開始3ヶ月後には平均歩数が1,576歩増えるなど、外出を控え閉じこもりがちなコロナ禍においても、運動習慣の定着と健康二次被害予防に寄与した。 | |
| 9 | 越前おおの暮らし応援事業 | 地方移住の流れが強まる機会を捉え、空き家情報バンクを拡充するため、移住定住サイトを改修し、空き家希望者を募り空き家所有者とマッチングさせるための仕組みを構築する。 | 地域文化課 | 686 | | 686 | R2.8 | R2.11 | ①市の移住定住応援サイト内に、空き家を探している人が希望する物件情報を登録できるシステムを構築。 ②システムを構築することで、オンライン申請が可能となり、対面による接触機会が減少した。また、空き家を探している世帯9組の希望内容を掲載し、空き家所有者へ物件情報の募集を促進した。 | |
| 10 | 指定管理者休業協力金 | 休業要請を行った指定管理者に対し、協力金を支払う。 | 財政経営課 | 11,000 | | 11,000 | R2.9 | R2.12 | ①休業要請に応じて休業等を行ったことにより営業収入が減少した指定管理者を支援(9施設5事業所)。 ②休業要請に協力した指定管理者に協力金を支給することで、継続的な管理運営に寄与した。 | |
| 11 | 庁舎管理経費 | 庁舎内の感染症対策に必要な物品を整備する。 | 財政経営課 | 3,544 | | 3,544 | R2.4 | R3.3 | ①新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした消毒液等の消耗品の購入及び庁舎内設備の消毒業務を委託。 ②消毒液等の購入及び庁舎内設備の消毒を行うことで、コロナ禍においても来庁者が安心して利用できる環境の整備が図れた。 | |
| 12 | リモート環境整備事業 | 会議や相談業務をリモートで行うための環境や研修等をウェブ配信するための環境を整備する。 | 総務課 | 7,789 | | 7,634 | 155 | R2.10 | R3.1 | ①リモート会議用の端末(47台)及び機器類の整備。公民館(8館)のインターネット環境の整備。 ②庁内での会議、他自治体や住民との会議などをリモートで行うことができる環境等を整備し、接触機会を低減することで新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 |
|-----|-------------------------------|---|-------|----------|---------|---------|----------|----------|--|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
| 13 | キャッシュレス決済 推進事業 | 支払い手段が現金のみの公共施設に キャッシュレス決済を導入する。 | 総務課 | 865 | 865 | | R2. 10 | R3. 1 | ①3箇所のWi-Fi環境整備、タブレット POSレジ周辺機器、クレジット端末及 びipad等の購入。 ②市庁舎窓口、休日急患診療所及び和 泉診療所にキャッシュレス決済を導入 し、接触機会を低減することで感染拡 大防止に寄与するとともに、利用者の 利便性の向上を図ることができた。 |
| 14 | 庁内ネットワーク運 用経費 | 庁内LANに接続していない児童セン ターの職員の移動を最小限に抑えるた め、庁内LAN環境を整備する。 | 総務課 | 4,027 | 4,027 | | R2. 6 | R3. 1 | ①児童センターへの庁内LAN環境及び 端末(4台)を整備。 ②各児童センターでの執務環境を整備 し、職員の移動頻度を抑えることに より、3密対策による新型コロナウイルス 感染拡大防止とともに業務効率化を 図ることができた。 |
| 15 | 賦課徴収事務経費 | 家屋調査作業の効率化と3密回避のた め、家屋評価タブレットを導入する。 また、税申告会場での3密を避けるた め物品を整備する。 | 税務課 | 1,114 | 1,114 | | R2. 10 | R3. 3 | ①家屋評価業務用のタブレット端末1 台の導入及びシステムを整備。税申告 会場内感染防止対策として、フェイス シールド120個、サーキュレータ2台等 を購入。 ②タブレット端末の導入により業務効 率が向上し、業務所要時間を削減す ることができ、納税者との接触時間の 低減を図ることができた。また、申告 会場用備品等の購入により新型コロ ナウイルス感染防止対策を行い、税 申告者が安心して利用できる会場環 境を整備した。 |
| 16 | 観光フリーWi-Fi整備 事業 | 感染症、災害等への対応強化と来館者 の利便性向上のため、宿泊施設にWi- Fiを整備する。 | 観光交流課 | 1,293 | 1,135 | 158 | R2. 11 | R2. 12 | ①フリーWi-Fiアクセスポイントを6箇 所設置。 ②コロナ禍における災害時の対応強化 を図るとともに、宿泊者の利便性向上 より宿泊者の増加につながった。 |
| 17 | 通所型障害福祉サー ビス利用者支援給付 金事業 | 就労支援事業所利用者の作業工賃の減 少や、在宅で介護をする保護者の負担 を軽減するため、通所系サービスを利用 する在宅の障害者に対し、給付金を 支給する。 | 福祉課 | 2,209 | 2,209 | | R2. 5 | R2. 8 | ①通所型の障害福祉サービス利用者 214名に対し支援。 ②新型コロナウイルスの感染拡大に伴 いサービスを受けられず在宅生活を余 儀なくされた障がい者の不安解消に寄 与した。 |

| No. | 交付金対象事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
|-----|------------------|---|--------|----------|---------|---------|---------|----------|----------|---|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | | |
| 18 | 保育所・児童センター管理運営経費 | 感染症拡大防止のため、保育園及び児童センターのトイレの洋式化と水道蛇口のレバー化を行う。 | こども支援課 | | 5,916 | | 5,916 | R2.8 | R3.3 | ①保育園(2園2カ所)、児童センター(4館9カ所)のトイレ修繕及び児童センター(4館30カ所)のスイングレバー取替修繕を実施。 ②保育所、児童館のトイレを洋式化し、児童館の蛇口をレバー化することで、衛生管理の徹底をはかり、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 |
| 19 | 学校給食運営経費 | 感染症拡大防止対策のため、給食室トイレを洋式化する。また、給食運搬時に使用する密閉容器を整備する。 | 教育総務課 | | 2,856 | | 2,856 | R2.4 | R3.3 | ①給食室トイレ4台を洋式化に改修。学校給食パック密閉容器の購入。 ②トイレを洋式化することで飛沫の飛散防止、手指の接触機会を低減でき、利用者の感染拡大防止を図ることができた。また、給食運搬時に使用する密閉容器を整備し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。 |
| 20 | 保健衛生総務事務経費 | 感染症予防のためマスクを購入し、医療、介護従事者等へ配布する。また、健康診断等での受付時の3密を避けるため、必要な備品を整備する。 | 健康長寿課 | | 7,489 | | 7,489 | R2.4 | R2.12 | ①AI体温カメラ2台、足踏式手指消毒器2台、マスク等を購入。 ②人が集まる場所でのクラスター対策を講じることができた。併せて、当時品薄で入手できない状態であったマスクを配布することで、市民の安心安全につながった。 |
| 21 | がんばれ大野地域応援券事業 | 市民にプレミアム商品券を販売し、市内事業所での消費促進を通じた地域経済の回復を図る。 | 産業政策課 | | 118,652 | | 118,652 | R2.9 | R3.3 | ①市内の登録店で使える応援券7,500円分を5,000円で32,929セット販売し、追加で市内の小規模店専用応援券7,500円分を5,000円で10,294セット販売。 ②消費喚起を図ることで、コロナ禍の影響により落ち込んだ地域経済の活性化を図ることができた。 |
| 22 | 旅客運送等緊急対策事業 | 貸切バス事業者及び運転代行事業者に対し、飛沫感染防止や消毒等に係る経費を支援する。 | 産業政策課 | | 1,310 | | 1,310 | R2.8 | R3.3 | ①市内の会社が保有する貸切バス2社、19台を対象に補助するとともに、運転代行車5社、18台に対し1台あたり2万円の支援金を支給。 ②新型コロナウイルス感染拡大防止のため、旅客運送事業等で実施される取り組みを支援することで、事業継続と感染拡大防止に寄与した。 |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
|-----|----------------------|--|------------|----------|---------|---------|----------|----------|--|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | |
| 23 | 公共交通緊急対策事業 | 市内に本社を有する路線バス、タクシー事業者が行う公共交通機関の衛生環境の確保に係る経費負担を軽減するため、支援金を交付する。 | 交通住宅まちづくり課 | 440 | 440 | | R2.5 | R2.6 | ①アルコール消毒液、飛沫防止カーテンの取り付けなど、市内4事業者に支援(バス事業者1、タクシー事業者3)。 ②コミュニティバスやタクシーといった公共交通機関の新型コロナウイルス感染拡大防止策を図ることで、安心して利用できる環境整備を行うことができた。 |
| 24 | 中小企業グループ消費拡大事業補助 | 市内の中小企業者等が連携し、新しい生活様式を踏まえて企画した消費拡大事業の実施を支援する。 | 産業政策課 | 6,594 | 6,594 | | R2.8 | R3.3 | ①市内の9つのグループが実施する消費拡大事業に対し支援。 ②コロナ禍の中で消費が落ち込む地域経済の消費拡大とにぎわい創出を図ることができた。 |
| 25 | 中小企業緊急経営安定対策利子補給基金積立 | 福井県経営安定資金の融資額に係る利子補給(3年分)の原資とする基金に積み立てる。 | 産業政策課 | 27,906 | 27,906 | | R3.3 | R3.3 | ①福井県経営安定資金の融資額に係る利子補給(3年分)の原資とする基金に積立。 ②コロナ禍の中、事業継続のために融資を受けた事業者に対し、令和3年度以後に、融資に係る利子補給を行うことで、市内事業者の事業継続に寄与した。 |
| 26 | 観光誘客等推進事業 | 観光客等に対し、市独自の特典を提供することで宿泊事業者や生産事業者の支援を行う。 | 観光交流課 | 15,319 | 15,319 | | R2.7 | R3.3 | ①観光体験割引クーポン、キャンプ施設利用割引クーポン、市内温浴施設等入浴料割引クーポンなどを配布し、クーポンの延べ利用者数は13,703人。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光事業者の支援になったとともに、市民においても大野の魅力の再認識につながった。 |
| 27 | 広域路線バス運行事業補助 | 感染症の影響による利用者の減少により経常収益が減収している広域バス路線の維持につなげるため、福井県及び沿線市町と連携してバス会社を支援する。 | 交通住宅まちづくり課 | 1,999 | 1,999 | | R3.1 | R3.3 | ①本市を含め広域的に運行するバス事業者1社に対し、新型コロナウイルス感染症の影響による減収分を支援。 ②新型コロナウイルス感染症の影響による利用者が減少している公共交通の確保維持につながった。 |
| 28 | 教育指導事務経費 | 小中学校の修学旅行を中止し、密集、密接を避けた遠足、校外活動を実施する。 | 教育総務課 | 1,724 | 1,724 | | R2.9 | R2.11 | ①遠足・校外学習等でのバスの増便及びバスサイズを増大。 ②バスの増便やバスサイズを増大することにより、移動時の密集・密接を避け、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 | |
|-----|------------------|---|---------|----------|---------|---------|----------|----------|--|---|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | | |
| 29 | 小中学校教材備品整備経費 | GIGAスクール構想の実現に向け、小中学校にタブレット端末、大型モニター等を整備する。 | 教育総務課 | 62,735 | | 62,735 | R2.6 | R3.5 | ①児童生徒および教員のタブレット2,019台、大型モニター52台を整備。 ②新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休業の際などに学習機会を保障する環境を整備することができた。 | |
| 30 | 小中学校施設維持補修経費 | 小中学校の手洗い場の水道栓をハンドルからシングルレバータイプに取り換えるとともにトイレを洋式化し、感染症対策を徹底する。 | 教育総務課 | 11,720 | | 11,720 | R2.8 | R3.3 | ①市内小中学校15校の手洗い場水道栓をシングルレバーに取替え、トイレを洋式化に変更。 ②飛沫の飛散防止、手指の接触を減らすことで、利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 | |
| 31 | 公民館管理運営経費 | 公民館の調理室やトイレ等の水道栓をハンドルからシングルレバータイプに取り換えるとともにトイレを洋式化し、感染症対策を徹底する。 | 地域文化課 | 3,064 | | 3,064 | R2.8 | R3.3 | ①シングルレバータイプへの交換は7公民館で計124箇所、トイレの洋式化は3公民館で計4基改修するとともに、消毒液やフェイスシールドなどの消耗品を購入。 ②飛沫の飛散防止、手指の接触を減らすことで、利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 | |
| 32 | 心をひとつにおどり結び事業 | 地域の特色ある「おどり」について、イベント中止により披露の機会が減少した中、「おどり」の動画を作成し配信することで、各団体の活動の継続と地域の魅力発信につなげる。 | 地域文化課 | 4,442 | | 4,442 | R2.9 | R3.3 | ①22の踊りの地域文化PR動画や10の踊り方を収録した保存動画を作成。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた踊り披露の機会を地元保存会に創出したほか、コロナ禍において不要な外出をすることなく身近に伝統舞踊を親しめるようYouTube配信等を行い、地域の魅力発信につなげた。 | |
| 33 | 越前大野リモートマラソン開催事業 | 感染症拡大のため中止となったマラソン大会の代替として、GPS機能を搭載したスマートフォンアプリを用いたリモートマラソン大会を開催し、気軽にスポーツに参加できる機会を提供する。 | スポーツ推進課 | 846 | | 675 | 171 | R2.9 | R2.11 | ①リモートマラソン大会に341人がエントリー。 ②コロナ禍でも安心・安全にスポーツをする機会を提供することにより健康増進が図られた。 |
| 34 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 感染症拡大防止対策のため、小中学校の教室や給食室にサーキュレーター、消毒液、使い捨て手袋等を配置する。 | 教育総務課 | 15,749 | 7,874 | 7,875 | R2.4 | R3.3 | ①市内小中学校15校の非接触型体温計、アルコール消毒液、マスク等を購入。 ②児童生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 | |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 |
|-----|---------------------------------|---|---------|----------|---------|---------|----------|----------|--|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
| 35 | 小中学校管理運営等 経費 | 感染症拡大防止対策のため、小中学校の教室や給食室にサーキュレーター、消毒液、使い捨て手袋等を配置する。 | 教育総務課 | 2,454 | | 2,454 | R2.4 | R3.3 | ①市内小中学校15校の非接触型体温計、アルコール消毒液、マスク等を購入。 ②児童生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 |
| 36 | 休日急患診療所管理 運営経費 | 大野市休日急患診療所において、PCR検査等の感染症対策に対応するため、必要な物品を整備する。 | 健康長寿課 | 366 | | 366 | R2.12 | R3.1 | ①衝立及びブルーヒーター2台の購入。 ②新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した環境整備を実施し、診療を継続することができた。 |
| 37 | 救急業務維持管理 経費 | 救急業務に係る感染症対策に必要な物品を整備する。 | 消防本部 | 1,193 | | 1,193 | R2.12 | R3.3 | ①アルコール消毒液、消毒エタノールティッシュ、サージカルマスクなど感染症防止用消耗品の購入。 ②資器材を有効活用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図り、救急業務を継続することができた。 |
| 38 | 体育施設管理運営 経費 | 感染症拡大防止対策のため、体育施設のトイレを洋式化する。 | スポーツ推進課 | 3,142 | | 3,142 | R2.12 | R3.2 | ①トイレの洋式化6基。 ②飛沫の飛散防止により、利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止を図ることができた。 |
| 39 | 緊急感染症対応等 周知事業 | 市民に対し、新型コロナウイルス感染症についての情報を周知し、感染拡大を防止する。 | 秘書広報室 | 343 | | 343 | R2.6 | R3.3 | ①新型コロナウイルス感染症に関するチラシを作成し、新聞折り込み3回にてチラシを配布(各約11,000部)。 ②新聞折り込みにより、市民に対し速やかに感染症の予防方法やコロナ禍における災害発生時の避難方法などを周知することができ、感染対策への意識の向上を図ることができた。 |
| 40 | 商工振興事務経費 (相談窓口強化、中 小企業支援) | 商工業者向けに、各種支援制度についての相談窓口を周知するとともに、相談業務の一部や中小企業に対する支援業務を商工会議所に委託する。 | 産業政策課 | 1,117 | | 1,117 | R2.4 | R2.7 | ①大野商工会議所内に特設相談窓口を設置するとともに、飲食店と運転代行事業者が連携したデリバリー事業を試行。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大が始まった直後の事業者の不安解消を図れたとともに、コロナ禍の中での飲食店支援の方策について検証することができた。 |

| No. | 交付金対象 事業の名称 | 事業概要 | 所管課 | 総事業費(千円) | | | 事業 始期 | 事業 終期 | 事業成果・評価 ①実績・成果(定量的または定性的) ②評価・検証 |
|-----|--------------------------------|---|-------|----------|---------|---------|----------|----------|--|
| | | | | 国庫補助(千円) | 交付金(千円) | その他(千円) | | | |
| 41 | 雇用調整助成金申請 等手数料補助 | 市内事業者に対し、雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金の届け出書類の作成費用を支援する。 | 産業政策課 | 1,056 | | 1,056 | R2.11 | R3.3 | ①雇用調整助成金等の申請にあたり、市内事業者26件分を市が支援。 ②コロナ禍の中での雇用を守るため、国の雇用調整助成金制度の活用促進を図ることができた。 |
| 42 | 小学校スクールバス 運行経費 | 感染症拡大防止対策として、車内が過密となるスクールバスを大型化して運行する。 | 教育総務課 | 2,778 | | 2,778 | R2.4 | R3.3 | ①富田定期便(蔵生方面)のバスを大型バスに変更して運行。 ②バスサイズの増大により、バス通学時の密集・密接を回避することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。 |
| 43 | 大野・勝山地区広域 行政事務組合に対す る負担金 | 感染症拡大防止対策のため、広域行政事務組合で開催する介護認定審査会にウェブ会議システムを導入する。 | 健康長寿課 | 865 | | 865 | R3.1 | R3.3 | ①タブレット端末20台、ノートパソコン2台を導入。 ②オンラインで会議を行うことで新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐ体制を整えることができた。 |
| 44 | 学校保健特別対策事 業費補助金 | 感染症拡大防止対策のため、小中学校の教室や給食室に消毒液、使い捨て手袋等を追加配置する。 | 教育総務課 | 11,200 | 5,600 | 5,600 | R3.4 | R4.3 | ①市内小中学校14校のマスク、フェイスシールド、アルコール消毒液等を購入。 ②児童生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。 |
| 45 | 小中学校管理運営等 経費 | 感染症拡大防止対策のため、小中学校の教室や給食室に消毒液、使い捨て手袋等を追加配置する。 | 教育総務課 | 196 | | 196 | R3.4 | R4.3 | ①市内小中学校14校のマスク、フェイスシールド、アルコール消毒液等を購入。 ②児童生徒や教員が安心して活動を行えるよう環境整備を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。 |
| 合 計 | | | | 753,433 | 13,474 | 739,475 | 484 | | |